

バドミントン

シヤトル  
熱く追う

地域交流 京の各地で大会



左京区・北区大会で健闘する岩崎紫帆さん(右)と西郡藤夫さん—京都府立体育館

6月24、30の両日、京都市北区の府立体育館や右京区の蜂ヶ岡中体育館でバドミントン大会が相次いで開かれ、老若男女の愛好家が熱戦を展開しました。いずれも団体戦(男女混合、3ダブルス)で競いました。第18回左京区・北区大会には30チーム約2000人が参加。AとBの5フ

70代まで続けたい

〇…左京区・北区大会に出場した松ヶ崎体振の西郡藤夫さん(58)は、40歳過ぎからバドミントンを始めました。今では地域の体振にとどまらず近隣にも出向き、週2、3回、ラケットを手にしています。

「年齢層が幅広く、若い人とも交流ができる。健康維持にも役立っていると思います」と話し、試合出場を励みに練習を重ねています。「仲間には70代の人もいます。そこまで続けたいですね」とバドミントン・ライフを楽しんでいます。

魅力にはまって  
〇…服部洋子さん(65)と小枝良子さん(67)は御室体振Cチームとして右京区大会に参加しました。

伊藤博・中京バドミントン協議会会長の話 区内の体振やPTAのチームが年に1回集まって親睦を深めています。みんなが楽しく交流を深めていくため、区全体の大会だけでなく、いくつかの体振が集まっての交流試合も開催したい。

服部さんは有志とPTAでバドミントン部を創部した経験があります。二生懸命練習しているのに、なかなか勝てないので、勝てるとうれしいです」と笑顔を見せます。小枝さんは服部さんより少し遅れて始めました。「最初は追いつくの

学区の枠を超えて…



右京区大会で慎重にサーブする小枝良子さん(右)と服部洋子さん—蜂ヶ岡中体育館

ロックに分かれ、3チームずつの予選リーグと順位決定戦を行いました。第51回右京区大会には34チーム、2222人がエントリー。1部から8部まであり、4、5チームずつでリーグ戦を繰り広げました。第21回中京区大会には13チーム、80人が出場しました。2〜4部の3フ

ラスです。1部に相当する愛好者の参加はなかったものの選手たちはコート狭しとシヤトルを追っていました。(坂本真二)  
【左京区・北区大会】VAフロック、DFフレンドリースマイル(三谷園、三谷孝平、野、近藤、沼波、森田)VBフロック、Dオオミヤ良岡、佐藤、杉原、伊藤、高岡、平井、VCフロック、DFLE